

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況



平成20年2月5日

上場会社名 J U K I 株式会社

上場取引所 東証第一部

コード番号：6440

U R L <http://www.juki.co.jp/>

代 表 者 代表取締役社長 中村 和之

問合せ先責任者 取締役経理部長 大竹 義博

TEL：(03)3480 - 1111

(単位：百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	101,637	5.0	11,353	6.2	10,782	10.7	6,036	15.9
19年3月期第3四半期	107,024	14.9	10,687	19.0	9,743	37.5	5,209	20.2
19年3月期	140,497		12,995		11,962		6,594	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	46	72		
19年3月期第3四半期	40	31		
19年3月期	51	03		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	116,201		37,743		32.2	289	58	
19年3月期第3四半期	118,453		31,905		26.6	243	54	
19年3月期	114,943		33,816		29.1	258	94	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	4,077		2,667		208		9,869	
19年3月期第3四半期	12,864		5,145		6,215		11,524	
19年3月期	17,142		5,845		12,728		8,668	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

当期の業績予想につきましては、平成19年11月20日の公表値から変更はありません。なお、2ページの【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経済環境は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の下振れ懸念、中国における金融引き締めの影響など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループの第3四半期までの連結売上高は、1,016億3千7百万円(対前年同期比5.0%減)、連結経常利益は、107億8千2百万円(対前年同期比10.7%増)、連結四半期純利益は、60億3千6百万円(対前年同期比15.9%増)となりました。

主なセグメント別の概況は次のとおりであります。

(工業用マシン事業)

一部のアジア市場では売上が伸び悩みましたが、中国はじめその他の市場が堅調に推移しました結果、工業用マシン事業全体の連結売上高は、594億3百万円(対前年同期比8.1%増)となりました。

(家庭用マシン事業)

訪問販売事業を取り巻く環境は極めて厳しく、更なる事業の縮小を進めてまいりました結果、家庭用マシン事業全体の連結売上高は、50億9千3百万円(対前年同期比26.2%減)となりました。

(産業機器事業)

海外市場は比較的堅調に推移しましたが、国内において、デジタル家電業界における生産工場の海外移転などの影響もあり売上が伸び悩みました。その結果、産業機器事業全体の連結売上高は、225億6千2百万円(対前年同期比7.2%減)となりました。

(電子・精密機器事業)

マーケットの縮小に伴うアミューズメント機器の売上減の影響が大きく、電子・精密機器事業全体の連結売上高は、79億5百万円(対前年同期比38.9%減)となりました。

(その他事業)

訪問販売体制の縮小に伴う宝飾品・健康機器等の売上減の影響が大きく、その他事業全体の連結売上高は66億7千2百万円(対前年同期比15.7%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の総資産は、前期末に比べ、受取手形及び売掛金が21億5千8百万円減少しましたが、現金及び預金が10億5千万円増加、棚卸資産が28億9千2百万円増加したことなどにより、12億5千7百万円増加しました。負債については、未払法人税などその他の流動負債が大きく減少したことなどにより、26億7千万円減少しました。また、純資産は、利益剰余金が44億8千6百万円増加したことなどにより、39億2千7百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、平成20年2月1日より2月20日の間、訪問販売事業を営む連結子会社において希望退職を募っております。今回の希望退職募集に伴う「特別損失」が当期純利益に与える影響などにつきましては、内容が確定次第速やかに情報を開示する予定です。

4.その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

有形・無形固定資産の減価償却の方法 - - - 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
退職給付引当金 - - - - - 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年第3四半期末 平成18年12月31日	当第3四半期末 平成19年12月31日	前連結会計年度 平成19年3月31日	増減
		金額	金額	金額	
< 資産の部 >					
流動資産		81,978	80,361	77,564	2,796
現金及び預金		12,403	10,243	9,192	1,050
受取手形及び売掛金		25,112	24,587	26,745	2,158
棚卸資産		38,362	40,418	37,526	2,892
その他		6,099	5,111	4,100	1,011
固定資産		36,475	35,839	37,378	1,539
有形固定資産		26,006	26,220	26,175	44
無形固定資産		2,782	2,851	2,741	110
投資その他の資産		7,686	6,767	8,462	1,694
資産合計		118,453	116,201	114,943	1,257
< 負債の部 >					
流動負債		65,881	60,168	63,159	2,991
支払手形及び買掛金		21,642	19,180	20,644	1,464
短期借入金		30,236	26,587	25,681	905
一年以内償還予定社債		-	1,300	800	500
未払費用		4,813	5,088	4,427	661
その他		9,189	8,011	11,605	3,594
固定負債		20,666	18,289	17,967	321
社債		1,300	-	500	500
長期借入金		12,518	11,103	10,635	467
退職給付引当金		6,138	6,316	6,142	173
その他		709	869	689	180
負債合計		86,548	78,457	81,127	2,670
< 純資産の部 >					
株主資本		33,972	39,828	35,361	4,466
資本金		15,950	15,950	15,950	-
資本剰余金		9,000	9,000	9,000	0
利益剰余金		9,084	14,964	10,478	4,486
自己株式		61	86	66	20
評価・換算差額等		2,503	2,418	1,904	514
その他有価証券評価差額金		796	352	743	390
繰延ヘッジ損益		2	3	0	2
為替換算調整勘定		3,298	2,767	2,646	121
少数株主持分		435	333	358	25
純資産合計		31,905	37,743	33,816	3,927
負債・純資産合計		118,453	116,201	114,943	1,257

(注) 増減は、当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		当第3四半期 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日		増 減	前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	107,024	100.0	101,637	100.0	5,386	140,497	100.0
売 上 原 価	67,192	62.8	64,069	63.0	3,123	91,166	64.9
売 上 総 利 益	39,832	37.2	37,568	37.0	2,263	49,330	35.1
販売費及び一般管理費	29,144	27.2	26,214	25.8	2,929	36,334	25.9
営 業 利 益	10,687	10.0	11,353	11.2	665	12,995	9.2
営 業 外 収 益	1,127	1.0	1,100	1.0	27	1,499	1.1
営 業 外 費 用	2,072	1.9	1,671	1.6	400	2,532	1.8
経 常 利 益	9,743	9.1	10,782	10.6	1,038	11,962	8.5
特 別 利 益	53	0.1	27	0.0	25	62	0.1
特 別 損 失	298	0.3	120	0.1	178	673	0.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益	9,498	8.9	10,689	10.5	1,191	11,351	8.1
税 金 費 用	4,256	4.0	4,589	4.5	332	4,718	3.4
少 数 株 主 利 益	32	0.0	63	0.1	31	38	0.0
四半期(当期)純利益	5,209	4.9	6,036	5.9	827	6,594	4.7

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	期 別	前年第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成19年4月1日 至平成19年12月31日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		9,498	10,689	11,351
減価償却費		2,600	2,621	3,596
売上債権の増減額		597	1,887	988
棚卸資産の増減額		2,466	3,168	3,638
仕入債務の増減額		2,934	1,356	1,881
割引手形の増減額		346	32	200
法人税等の支払額		1,934	4,828	2,435
その他		2,951	1,799	298
営業活動によるキャッシュ・フロー		12,864	4,077	17,142
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形及び無形固定資産の取得による支出		6,294	3,089	7,352
有形及び無形固定資産の売却による収入		129	174	266
その他		1,020	246	1,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		5,145	2,667	5,845
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		2,289	2,006	916
長期借入れによる収入		1,525	9,009	1,885
長期借入金の返済による支出		8,830	9,624	12,487
その他		1,199	1,599	1,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		6,215	208	12,728
現金及び現金同等物に係る換算差額		139	0	218
現金及び現金同等物の増減額		1,643	1,201	1,212
現金及び現金同等物の期首残高		9,060	8,668	9,060
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		820	-	820
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		11,524	9,869	8,668

(4) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前年第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	工業用 ミシン事業	家庭用 ミシン事業	産業機器 事業	電子・精密 機器事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	54,947	6,904	24,309	12,946	7,916	107,024	-	107,024
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	112	571	298	344	180	1,507	(1,507)	-
計	55,060	7,476	24,607	13,290	8,097	108,532	(1,507)	107,024
営業費用	46,671	8,279	21,880	11,778	8,040	96,650	(314)	96,336
営業利益又は営業損失()	8,388	802	2,727	1,511	56	11,881	(1,193)	10,687

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	工業用 ミシン事業	家庭用 ミシン事業	産業機器 事業	電子・精密 機器事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	59,403	5,093	22,562	7,905	6,672	101,637	-	101,637
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	992	317	286	1,165	175	2,938	(2,938)	-
計	60,396	5,411	22,848	9,071	6,848	104,575	(2,938)	101,637
営業費用	49,422	6,591	20,874	8,570	6,743	92,203	(1,919)	90,283
営業利益又は営業損失()	10,973	1,180	1,973	500	104	12,372	(1,018)	11,353

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	工業用 ミシン事業	家庭用 ミシン事業	産業機器 事業	電子・精密 機器事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	73,459	8,599	31,388	16,704	10,345	140,497	-	140,497
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	138	665	449	482	364	2,099	(2,099)	-
計	73,597	9,264	31,838	17,186	10,709	142,596	(2,099)	140,497
営業費用	61,927	10,723	28,915	15,357	10,918	127,842	(340)	127,501
営業利益又は営業損失()	11,670	1,458	2,922	1,828	209	14,753	(1,758)	12,995

(注)1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、主要製品である「工業用ミシン事業」、「家庭用ミシン事業」、「産業機器事業」、「電子・精密機器事業」と独立のセグメントとしては重要性の基準を満たさない事業の集まりである「その他」の5区分としております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 工業用ミシン事業… 工業用ミシン
- (2) 家庭用ミシン事業… 家庭用ミシン
- (3) 産業機器事業… チップマウンター
- (4) 電子・精密機器事業… アミューズメント機器、金融端末機器等
- (5) その他… 宝飾品、健康商品、ロストワックス製品等